



No.40

地域密着工務店の瓦版！

暖 団 通 信



一幸建設株式会社
(ホームウェル事業部)
ISO 9001・2008 認証

0120-150-564
豊橋市大山町西大山52番地
TEL: 0532-46-9336
FAX: 0532-46-4479
http://www.ikko-group.jp/



INAX・トステムリホームFC 加盟店 ホームウェル一幸建設

ホームウェル一幸建設

検索



新築完成

東赤沢町 S様邸



日当たりのいい明るく広いリビング

ぬれ縁 →

リビングから繋がる日当たりの良いウッドデッキは樹脂製デッキ材を使用しました。樹脂製デッキ材は、リアルな木質感やらかな感触で、天然木と比べ天候による変色や色あせが起りにくくメンテナンスが楽な素材です。



家族の絆を深める家

1階の中心にリビングを設けているので、奥様が家事をしながら子供さんの様子を感じる事が出来ます。家族が自然とリビングに集まる、当社設計士こだわりの間取りになっています。また約20帖のLDKは天井高が2.6mと高いためより一層広々と開放的な空間になっています。リビングと主寝室の天井・壁は珪藻土(けいそう)土塗り仕上げました。珪藻土は調湿性・脱臭性・結露防止などの効果があり、天然素材なのでアレルギーのあるご家族がいっても安心です。



収納

完成見学会でも好評だったたくさんある収納特にあると便利なありがたい玄関横の土間収納。



和室

和室の襦には7ーロン紙を使用しました。7ーロン紙は塩化ビニールに挟まれた中に和紙が入っているので、見た目の風合いは本物の障子紙に近い素材です。小さなお子様やペットを室内飼っているご家庭にはお勧めです。



外壁塗装

船渡町 伊東様邸



Before



After

自宅兼店舗の外壁塗装

数年前から「そろそろ外壁を塗替えなければ・・・」と考えていたとおっしゃる伊東様。「一幸さんは近いし、信頼できそうだから」と工事のご依頼をしていただきました。また、施工後には「作業してくれた塗装屋さんも朗らかで、とても丁寧に塗ってくれてよかったよ!」とお母様にも喜んでいただきました。明るくも落ち着いた良い色に仕上がし、お店の看板をより引き立てることが出来ました。



炭火焼料理 玉の家

営業時間...17:00~23:00
定休日...5月から月曜日
住所...豊橋市船渡町城戸中 10-5
TEL...0532-25-8971

網戸張替え

1コインキャンペーン

大好評だった昨年6月に引き続き「網戸張替え1コインキャンペーン」を開催しました。「1枚500円なら私もお願いしたかった」とOB客様からのご希望にお応えして、今回は当社のご近所様とOB客様対象にお知らせしました。近隣の方だけでなく、遠方からも多くの皆様にご来場いただき、スタッフ一同感謝いたします。

《網戸が仕上がるまで》



いらっしゃいませ〜!



受付

お客様が受付を済ませてください間にスタッフがお客様から網戸を降ろしお預りします

ご来場
網戸を乗せたお車でそのまま会場入ります。

順番待ちの網戸がスラ!! →

お客様がイベントに興味を持たれているのか当日にならないとわからないものですがフタを開けてみると...多くの皆様にご来場いただき、このとおり順番待ちの網戸がスラ!!と並んでいます。



和室を直したいから一度見に来てよ!

お待ちいただく間

コーヒーを飲みながらスタッフと談笑したり展示物やカタログをご覧いただけます。この機会に、建物の困り事のご相談も承ります。

会場を離れても大丈夫です。

家に帰られたり、お買い物をする方もいらっしゃいました。仕上がりましたらお電話いたしますのでご都合の良い時間に取りに来ていただけます。



水洗い

古い網を外した枠を水洗いして汚れを落とします



仕上げ

前日に引き続き協力業者の中嶋トヨ住器さんにお手伝いしてもらいましたさすがプロ!早くて、きれい!! 1枚1枚丁寧に仕上げます。



お引渡し

お車に乗せるまでお手伝いさせていただきます。「ありがとうございました!!」



車がないから持っていけない...

と言うお客様の声もありました。1枚500円とサービス価格でのご提供ですので、申し訳ありませんが原則お客様での持込・引き取りとさせていただきます。



でも大丈夫!

お知り合いの方・ご近所の方で、お車で運んでくださる方にお声を掛けてみてください。運んでもらうだけでは申し訳ないので、お知り合いの方の家の網戸も一緒に持ってきてください。1世帯5枚まで...もちろん世帯が違えば各5枚ずつ、お知り合いの方の網戸も張替えいたします。

お客様は網戸を運んでもらえて助かる。お知り合いの方は安い網戸張替えの情報をゲット。また、当社ではお客様からの新しいご縁が繋がっていく。みんなが喜ぶことが出来るイベントです。次回は是非ご参加下さい。



ご報告

前回同様、売上金の一部を東日本大震災の義援金として赤十字社を通し寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。

今後も皆様のお役に立てるイベントを企画し開催していく予定です。ご意見・ご希望がありましたらご一報下さい。HWL 森下 morishita-n@ikko-group.jp



地震に対する10の備え

東日本大震災から1年が過ぎました。
地球は12枚のプレートで出来ていて、その4つにこの日本は乗っています。
世界で起こる地震の1割は日本で発生しています。
日頃からの備えを再確認してみましょう。

①家具類の転倒・落下防止をしておこう

- 家具やテレビ、パソコンなど固定し、転倒や落下防止措置をしておく
- けがの防止や避難に支障のないように家具を配置しておく



いろいろな転倒防止措置方法

普段から棚やタンスなど高い所に危険なものを載せておかない、本棚は下に重たいものを収納して重心を低くするなど工夫をしましょう。

②けがの防止対策をしておこう

- 避難に備えてスリッパやスニーカーなどを準備しておく
- 停電に備えて懐中電灯をすぐ使える場所に置いておく
- 食器棚や窓ガラスには、ガラスの飛散防止措置をしておく

ガラスの破片でけがをしないようにね



③家屋や塀の強度を確認しておこう

- 家屋の耐震診断を受け、必要ならば補強工事をしておく
- ブロックやコンクリートなどの塀は、倒れないように補強しておく



万一に備え補強をしておこう

※耐震補強工事のご相談は当社までお問い合わせ下さい！

④消化の備えをしておこう

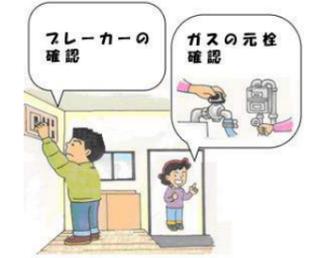
- 火災の発生に備えて消火器の準備をしておく
- 常に風呂の水くみ置きをしておく



初期消火に備える

⑤火災発生の早期発見と防止対策をしておこう

- 普段使用しない電気器具は差し込みプラグからコンセントを抜いておく
- 電気やガスに起因する火災発生防止のために感震ブレーカー、感震コンセントなどの防災機器を設置しておく



ブレーカーの確認

ガスの元栓確認

⑥非常用品を備えておこう

- 非常用品は、置く場所を決めて準備しておく
- 車載ジャッキやカーラジオなど、身の周りにあるものの活用を考えておく

食料は3日分の準備をしようね



非常用の食料品や薬などは賞味期限（消費期限）があるため定期的に点検取替をしましょう

⑦家族で話し合っておこう

- 地震が発生した時の出火防止や初期消火など、家族の役割分担を決めておく
- 家族が離れ離れになった場合の安否確認方法や集合場所などを決めておく
- 家族で避難場所や避難経路を確認しておく
- 普段の付き合いを大切にするなど、隣近所との協力体制を話し合っておく

どうしようね 公園に集まろう



⑧地域の危険性を把握しておこう

- 地域の防災マップに加えて、我が家の防災マップを作っておく
- 自分の住む地域の地域危険度を確認しておく

危険な場所はどこかな 防災マップを作ろうね



⑨防災知識を身につけておこう

- 新聞、テレビ、ラジオやインターネットなどから、防災に関する情報を収集し、知識を身につけておく
- 消防署などが実施する講演会や座談会に参加し、過去の地震の教訓を学んでおく

万一の時は、正しい情報で冷静に行動しよう



⑩防災行動力を高めておこう

- 日頃から防災訓練に参加して、身体防護、出火防止、初期出火、応急救護、通報連絡、避難要領などを身につけておく

応急救護訓練をしようね



地震 その時10のポイント

地震時の行動

地震だ！ まず身の安全

揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたときは、身の安全を最優先に行動する。



地震直後の行動

落ちついて 火の元確認 初期消火

慌てず落ちついて、揺れがおさまってから火の始末をしましょう



慌てた行動 けがのもと

瓦や看板など落ちてくる危険があるので慌てて飛び出さない



窓や戸を開け 出口を確保

揺れが収まったときに避難が出来るように出口を確保する



門や塀には 近寄らない

屋外で揺れを感じたらブロック塀などには近寄らない



地震後の行動

火災や津波 確かな避難

火災や津波など身の危険を感じたら避難場所などに素早く避難する



正しい情報 確かな行動

ラジオやテレビ、消防署、行政などから正しい情報を得る。



確かめ合おう 我が家の安全・隣の安否

我が家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。



協力し合って 救出・救護

倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。



避難の前に 安全確認 電気・ガス

避難が必要な時は、ブレーカーを切りガスの元栓を締めから避難する。

